



## 【戦評シート】

平成23年8月9日(火)	協会名:	秋田県	バスケットボール協会
場所: 琴丘総合体育館(Bコート)	記入者:	小納英之	工藤央弥
チームA 山形第六 (山形2位)	52	{ 11-8 18-16 13-17 10-17	58 チームB 秋田西 (秋田2位)

スターター	チームA: #4, #6, #7, #8, #13
	チームB: #4, #5, #7, #8, #12
ディフェンス (試合開始時)	チームA: <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
	チームB: <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン ( 1-3-1 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )

第1ピリオド、秋田西は#7 鈴木がスティールからの速攻で得たフリースローを1本沈め、1-0と先制する。対する山形第六も開始1分でタイムアウトを請求、早めに立て直しを図り、#7 齋藤の速攻で6-4と逆転に成功する。その後も、山形第六は秋田西のゾーンに攻めあぐね、秋田西も速攻からのショットがなかなか決まらず、ロースコアの展開となり、8-11の山形第六リードで第1ピリオドを終了する。

第2ピリオドは両チームともファウルの数を気にしながらの戦いとなる。秋田西は#10 今野のフリースロー、#8 畑澤の速攻で追いかけるも、山形第六は#8 佐藤が3本の3Pショットを沈め、14-23と逆にリードを広げる。しかし、秋田西は#4 大塚、#5 館岡らの得点で20-23の3点差まで詰め寄る。終盤、山形第六は#6 伊藤、#8 佐藤が連続して3Pショットを沈め24-29で前半を終了する。

第3ピリオド開始早々、秋田西は#8 畑澤、#12 菅原の連続3Pで30-29と一気に逆転に成功する。しかし、山形第六も#4 中川、#5 中嶋がゴール下で加点、#7 齋藤のドライブインで、35-35の同点に追いつく。終盤、秋田西は#5 館岡、#7 鈴木、山形第六は#4 中川らが得点を積み重ね、一進一退の攻防が続いたが、山形第六#7 齋藤がブザービーターを沈め、41-42の山形第六1点リードで、第3ピリオドを終了する。

第4ピリオド開始早々、秋田西は#5 館岡のバスケットカウント、#4 大塚の1対1などで48-42と一気に逆転に成功する。山形第六はメンバーチェンジから、ディフェンスをオールコートにチェンジし、#8 佐藤の連続得点で47-50の3点差まで詰め寄るが、秋田西も#7 鈴木 of 速攻で47-52と再び引き離す。残り2分54秒、山形第六がタイムアウトで流れを変えようとするものの、秋田西は#5 館岡のフリースローで53-47と逆にリードを広げる。残り1分43秒、山形第六は後半2回目のタイムアウトから、#7 齋藤の1対1で54-49と詰め寄るも、残り1分45秒、その#7 齋藤が5ファウルとなる。最後は落ちついてボールを回しきった秋田西が58-52で粘る山形第六を振り切った。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。